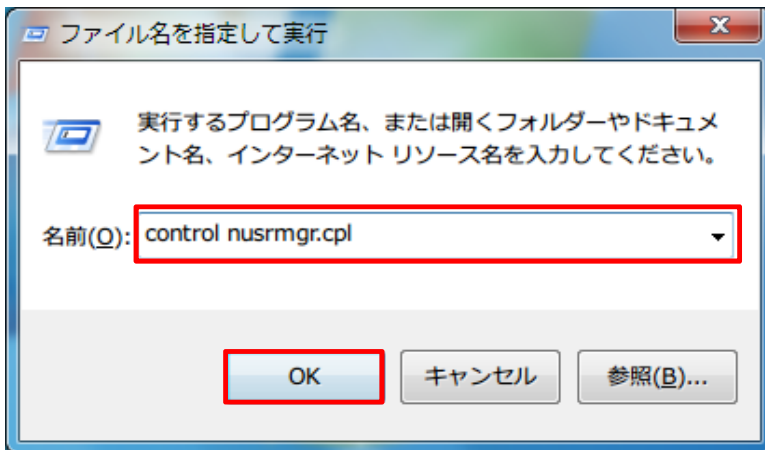


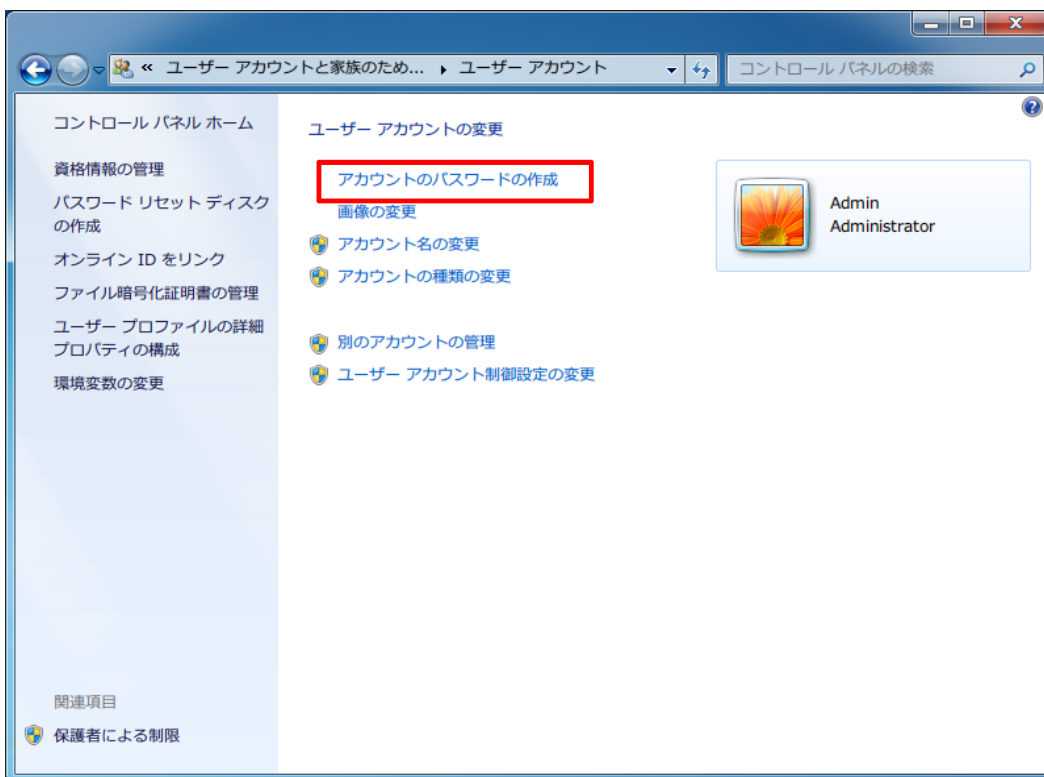
PC起動時の自動ログオンを無効にする (Windows)

※自動ログオンを無効にするには、ユーザーにパスワードを設定する必要があります。
パスワードを設定していない場合は1へ
パスワードが設定されている場合は4へ移動してください。

1. [Windowsキー] + [R] を押し、[ファイル名を指定して実行] を表示します。
入力欄に、[control nusrmgr.cpl] と入力し、[OK] ボタンをクリックします。



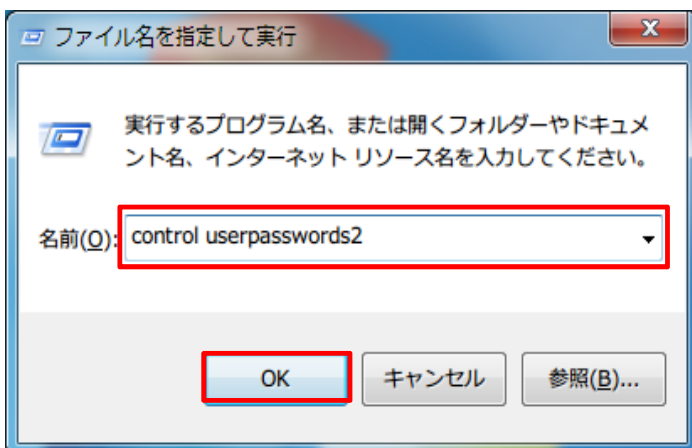
2. [アカウントのパスワードの作成] をクリックします。



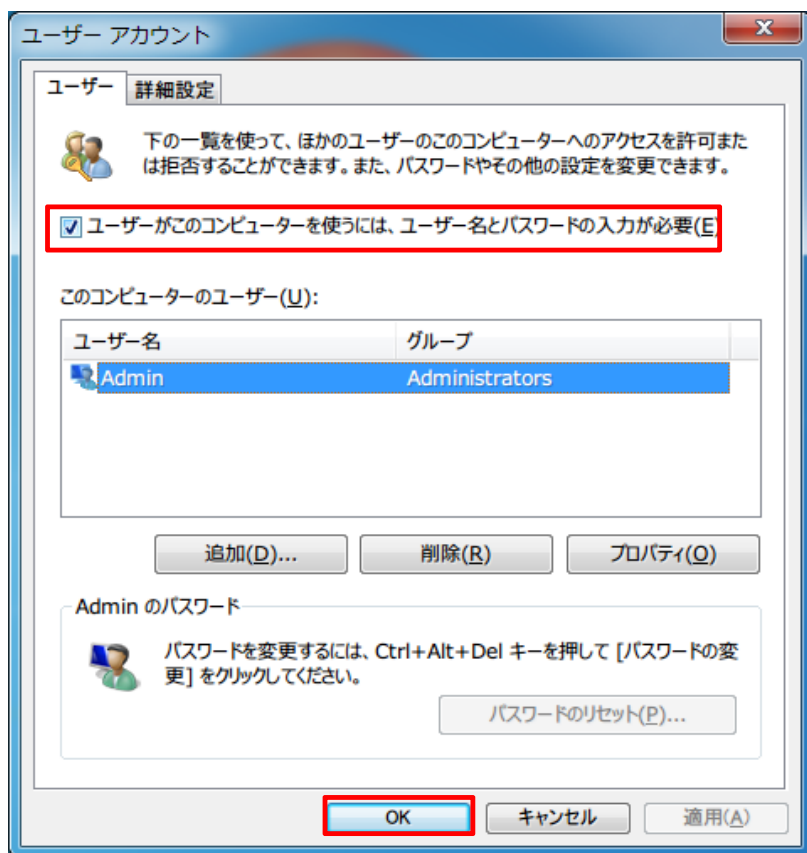
3. [新しいパスワード]、[新しいパスワードの確認]を入力してください。
[パスワードのヒントの入力]には、パスワードを忘れてしまった際に思い出せるようなヒントを入力してください。
このヒントは他人も見ることができますので、あまりに直接的なものは避けるようにしてください。入力後、[パスワードの作成] ボタンをクリックします。



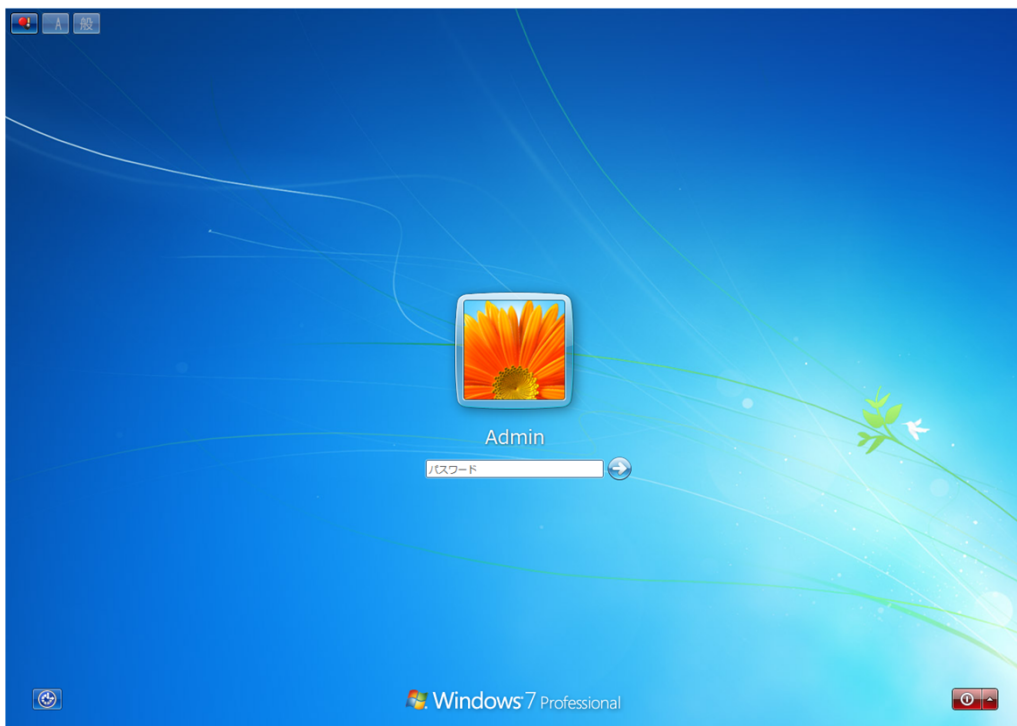
4. [Windowsキー] + [R] を押し、[ファイル名を指定して実行] を表示します。
入力欄に、[control userpasswords2] と入力し、[OK] ボタンをクリックします。



5. [ユーザーがこのコンピューターを使うには、ユーザー名とパスワードの入力が必要] にチェックを入れます。
チェックが入ったことを確認し、[OK] ボタンをクリックします。



6. 設定が完了すると、次回PC起動時よりパスワードを求められるようになります。



ログイン画面に複数のユーザーが表示される場合、それらのユーザーすべてにパスワードを設定する必要があります。

パスワードが設定されていない場合や、簡易的なパスワードでログインできるユーザーはパスワードを変更してください。

【手順1～3参考）

